

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

別添資料8

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		以前の店舗では、適切なスペースを満たしていましたが、8月1日に移転後、児童達が過ごしやすいスペースを確保致しました。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		児童指導員ではありませんが、指導員の補充を行う等、人員を手厚く確保するよう努めております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		移転後の店舗は、玄関のみ段差がありますが、それ以外は段差がない状態に改善致しました。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		精確なPDCAサイクルとはいきませんが、毎日のミーティングに伴い、業務改善に繋がるのかを議題にしております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートを意図的に実施しておりませんが、送迎時に保護者様とのコミュニケーションや、他事業所とのケース会議の内容等を共有し、保護者の意向に添えるようにしております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにて公開予定にしております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現段階では、第三者による評価を受けておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		資質の向上に向けた資格の取得等、ミーティング等の時間の確保をしております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		朝礼ミーティング、終礼ミーティングにて、児童一人一人の細かなアセスメントを作成中
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		活動の固定化はしておりません。(個別対応を心がけております。)
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○	きめ細やかな課題等は設定しておりませんが、児童に過度なストレスが加わらない用に考慮しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○	当社ご利用の児童様は集団活動が苦手なお子様が多く、同じ空間で過ごすことも集団活動と捉えております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼ミーティングにておおむねの動きなどを確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		ミーティングを行い、振り返りを行う時間を設けている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		専用ソフトにて記録を残すように努めております。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月に1度、また必要に応じてモニタリングを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか			
関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		保護者様のご協力、関係のある学校のホームページにて行事予定等を確認しております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在、医療的ケアの必要な児童の対応はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		以前、ご利用されていた児童発達支援事業所や、計画相談支援事業所との情報共有を努めております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現在は、該当する児童はおりません。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		児童発達支援センターの関係者様との話し合いの場を設け、意見交換や助言等を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		児童のご兄弟や、近くの公園にて他の児童との交流を設けている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		コロナの影響により、開催されておきませんが、開催された際には出席しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に、必ず保護者様との情報共有や、持ち帰った情報は社内でアウトプットし、共有するように努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		個別に対応しております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		必要に応じて、事業所へ来ていただき悩みに対しての相談を受ける、また助言を行う等の対応をしております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	コロナの影響により、開催していません。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情担当者が必ず、その日中に対応しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		次月の利用予定表を活用し、発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報の使用に係る注意事項等はミーティングの際に伝えるように努めております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		行き帰りの送迎時や、保護者様とのLINEにて情報伝達などを行っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		地域住民ではありませんが、仕事の関係先(ライオンズクラブ様)との催し等を計画しております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		従業員での避難訓練は行っておりますが、児童を含めた訓練は行っておりません。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		児童の身体にアザを発見するたびに、ミーティングを通じて話あっている。また、精神医学における虐待等の研修も行っております。(過剰投与)
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		現在、身体拘束を行うような児童はいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		インテーク時にアセスメントにて聴取しており、対応しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット報告書を作成し、その日のミーティングにて情報共有を行っております。